

■噴火・地震年表(1800年代以降)

『理科年表』(国立天文台)、『地震の癡』(角田史雄著 講談社)より作成

2011.04.13

青はM7.0以上の地震

赤は火山活動

北海道・三陸・宮城沖	関東	東北(内陸・日本海)	信越	近畿・東海	九州・中国・四国	南太平洋	南米・中国他
		1804 羽前・羽後M7.0	1802 佐渡M6.5-7.0	1802 名古屋? M6.5-7.0	1806 阿蘇山噴火		
	1812 武蔵・相模M6.3 1817 箱根M6.0	1810 羽後(男鹿半島)M6.5	1815 加賀小松M6.0	1819 伊勢・美濃・近江M7.3	1812 土佐M6.0?	1814 フィリピンのマヨン火山噴火 1815 インドネシアのスンバウ島タンボラ火山噴火	1815 中国平陸地震M6.8
			1826 飛騨M6.0 1828 越後(信濃川流域)M6.9		1828 長崎M6.0	1822 インドネシアのジャワ島カルンゲン火山噴火 1825 フィリピンのマヨン火山噴火	
1834 石狩M6.4 1835 宮城沖M7.0 1839 釧路・厚岸M7.0		1832 八戸M6.5 1833 羽前・羽後・越後M7.3		1830 京都M6.5 1833 美濃西部M6.3	1831 佐賀M6.1		
1843 釧路・根室沖M7.5	1843 足柄・御殿場M6.5			1841 駿河M6.3	1841 宇和島M6.0		
		1848 津軽M6.0	1847 信濃北部・越後西部M7.4 1847 越後頸城郡M6.5				
1855 宮城沖M7.3 1856 三陸沖M7.5  1858 三陸沖M7.0-7.5	1853 小田原M6.7 1854-1855 富士火山活発化  1855 江戸地震M7.0-7.1 1856 江戸・所沢M6.0-M6.5  1859 岩槻M6.0	1854 陸奥(三戸・八戸)M6.5   1858 青森M6.0	1852-1854 新潟焼山火山噴火 1853 信濃北部M6.5  1855 飛騨白川M6.8  1858 飛騨・越中M7.0-7.1	1854 伊賀・大和M7.3 1854 安政東海地震M8.4 1854 安政南海地震M8.4 1855 遠州灘M7.0-7.5  1857 駿河M6.3	1854 伊予西部・豊後M7.3-7.5  1857 萩M6.0 1857 伊予・安芸M7.3  1859 島根県石見M6.5	1856 インドネシアのサンギ島アウ火山噴火	
		1861 岩手・宮城・福島M6.4		1865 播磨・丹波M6.3			
	1870 小田原M6.0-6.5				1872 浜田沖M7.1 1872 阿蘇山噴火	1876 スマトラのタラン山、マラピ山噴火 1879 スマトラのソクマラピ山噴火	1877 エクトルのコパケン火山噴火 1879 中国武都地震M8.0
1881 根室沖M7.0	1880 伊豆諸島海底火山噴火 1889 硫黄島水蒸気爆発				1889 熊本西部M6.3	1883 インドネシアのスンダ海峡クラカタウ火山噴火	
1893 色丹島沖M7.8 1894 根室沖M7.9  1896 岩手県沖M8.3 1897 宮城沖M7.4 1897 宮城沖M7.7 1898 宮城沖M7.2	1894 東京都東部M7.0 1895 茨城県南部M7.2 1895 富士山噴気活動 1896 伊豆諸島で新火山島出現	1894 山形県北西部M7.0 秋田駒ヶ岳噴火 1896 秋田県東部M7.2	1890 長野県北部M6.2 1892 能登半島西岸M6.4	1891 濃尾地震M8.0   1899 三重南部M7.0		1892 インドネシアのサンギヘ島アウ火山噴火	
1901 青森東方沖M7.2 1901 青森東方沖M7.4	1900 三宅島付近M6.6  1909 房総半島沖M7.5	1900 宮城県北部M7.0 1902 青森県東部M7.0		1909 滋賀県東部M6.8	1903 霧島山噴火 1905 安芸灘M7.3 1909 沖縄付近M6.2 1909 宮崎県西部M7.6		1902 西インド諸島2火山噴火 1902 グアテマラのサンタマリア火山噴火
1915 十勝沖M7.0  1918 ウルップ島沖M8.0	1912-14 伊豆大島噴火 1915 房総半島M6.0 1916 群馬西部(浅間山麓)M6.2	1914 秋田県南部M7.1 1914 秋田県南部M6.1	1918 長野県北部M6.5	1916 兵庫県南部M6.1 1917 静岡県中部M6.3	1911 奄美大島付近M8.0 1914 桜島噴火地震M7.1	1911 フィリピンのタール火山噴火 1914-1919 スマトラのマラピ山噴火	
	1921 茨城県南部M7.0 1922 千葉県西岸M6.8 1923 神奈川西部(関東大震災)M7.9				1922 島原半島M6.9	1917 スマトラのソクマラピ山噴火 1918 スマトラのカバ山噴火 1918-1921 スマトラのピュエトサゲエ山噴火 1919 スマトラのブルニテロン山噴火 1919 ジャワ島ケルト火山噴火	1920 中国海原地震M8.5
						1923 スマトラのケリンチ山・テンホ山噴火	

■噴火・地震年表(1800年代以降)

『理科年表』(国立天文台)、『地震の癖』(角田史雄著 講談社)より作成

2011.04.13

青はM7.0以上の地震

赤は火山活動

北海道・三陸・宮城沖	関東	東北(内陸・日本海)	信越	近畿・東海	九州・中国・四国	南太平洋	南米・中国他
	1924 神奈川西部(丹沢地震)M7.3  1926 富士山で火山性地震			1925 兵庫県但馬M6.8  1927 京都府北丹後M7.3		1924 スマトラのプルネロン山・タンディカット山噴火 1925-1927 スマトラのマラピ山噴火 1926 スマトラのデンホ山噴火	1927 中国古浪地震M8.0 1927 華北平原地震M8.0
1933 三陸沖M8.1  1936 宮城沖M7.4 1938 釧路M6.1 1938 福島沖M7.5	1930 伊東湾群発地震 1930 北伊豆M7.3 1931 埼玉県北部M6.9  1936 新島・神津島近海M6.3 1938 茨城沖M7.0	1939 秋田県北部沿岸M6.8	1930 石川県西方沖M6.3  1933 能登半島沖M6.0	1935 静岡県中部M6.4 1936 河内大和M6.4	1931 日向灘M7.1  1938 東シナ海M7.2 1939 日向灘M6.5	1930 ジャワ島メラピ火山噴火	1936 華北平原地震M6.8
1940 北海道北西沖M7.5  1945 青森東方沖M7.1  1947 北海道西方沖M6.7		1943 福島県会津M6.2	1941 長野県北部M6.1  1948 福井県嶺北M7.1	1944 紀伊半島沖M7.9 1945 三河湾M6.8 1946 紀伊半島沖M8.0  1948 紀伊水道M6.7	1941 日向灘M7.2 1942 阿蘇山噴火 1943 鳥取県東部M7.2  1947 与那国島近海M7.4  1949 安芸灘M6.2	1941-51 フィリピンで噴火→地震M7.9、M8.2、M8.3  1948 トンガ地震M7.9	
1952 釧路沖M8.2 1952 カムチャッカ半島沖M8.2  1958 択捉島M8.1 1959 釧路北部M6.3	1950-51 伊豆大島噴火  1953 房総半島南東沖M7.4  1957 新島・神津島近海M6.0	1956 宮城県南部M6.0	1952 石川県西方沖M6.5	1952 奈良県吉野M6.7	1955 徳島県南部M6.4	1950 ホリネシア・ハヌアツのアンブレム山噴火 1950 ホリネシア・ハヌアツ地震M8.1 1951 パプアニューギニアのラミントン火山噴火  1953 ホリネシアのエピ火山噴火 1953 インドネシアのソフタン火山噴火  1956 スーパープリウム深発地震 1956 フィジー地震 1957 サンタクルーズ島地震  1959 パプアニューギニア地震 1959 イリアンジャヤ地震	1957 南米ホルヒア地震 1958 ヘルー地震 1959 台湾地震
1961 釧路沖M7.2 1962 十勝沖M7.1 1963 択捉島付近M8.1  1968 三陸沖M7.9		1962 宮城県北部M6.5  1964 秋田沖M6.9	1961 石川県加賀M7.0  1963 福井沖M6.9 1964 新潟県沖M7.5 1965 松代群発地震M6.4相当	1965 静岡県中部M6.1  1969 美濃中西部M6.6	1961 日向灘M7.0  1968 鹿児島薩摩M6.1 1968 日向灘M7.5 1968 豊後水道M6.6	1963 パリ島アゲン火山噴火  1969 インドネシア-モルッカ海峡地震M7.9 1969-70 フィリピンのカンラオン火山噴火	1960 南米チリ南部沖地震M9.5  1966 華北平原の寧晋地震M7.2
1970 十勝南部M6.7  1978 宮城沖M7.4	1972 八丈島東方沖M7.2 1973~福徳岡ノ場海底火山噴  1974 伊豆半島南方沖M6.9  1976 箱根-伊東-大島の火山ラインで地震 1977 伊豆大島近海で前震多発 1978 伊豆大島近海M7.0	1970 岩手県内陸南部M6.2 1973 根室南東沖M7.4			1975 熊本県阿蘇M6.1 1975 大分県西部M6.4	1970 フィリピン地震M7.6(〜'77までM7以上3回) 1972 インドネシア・セレベス海直下地震M7.5 1973 ニューブリテンのウラワン火山噴火 1973-74 ニューギニアでM6クラス深発地震3回 1974 パプアニューギニアのリッター島火山活動 1975 ニューギニアでM6クラス深発地震 1975 パプアニューギニア地震連発M7.9とM7.7 1976-1978 フィリピンの4火山噴火	1973 華北平原の炉カク地震M7.6  1976 華北平原唐山地震M7.8 1978 台湾地震M7.0以上2回
1982 浦河沖M7.1	1980 伊豆半島東方沖M6.7 1983 山梨県東部M6.0  1986 伊豆大島噴火	1983 秋田沖M7.7	1984 長野県南部M6.8	1985~和歌山で火山性群発地震	1986 宮古島近海M5.1  1987 沖縄本島近海M4.4	1985~日本も含む太平洋地域で噴火・地震活発 1990前後にピーク	1982 メキシコのエルチヨン火山噴火 1985 コロンビアのネバトデルイス火山噴火 1985 チリ地震M7.8、メキシコ地震M8.1 1986 台湾地震M7.8 1986 カメルーンのニオス湖火山噴火

■噴火・地震年表(1800年代以降)

『理科年表』(国立天文台)、『地震の癖』(角田史雄著 講談社)より作成

2011.04.13

青はM7.0以上の地震

赤は火山活動

北海道・三陸・宮城沖	関東	東北(内陸・日本海)	信越	近畿・東海	九州・中国・四国	南太平洋	南米・中国他
	1987 千葉県東方沖M6.7				1987 大隈半島東方沖M4.7 1987 日向灘M6.6 1988 喜界島海底カルデラ火山噴火 1989 阿蘇噴火		
1993 釧路沖M7.5 1993 北海道南西沖M7.8					1990 雲仙普賢岳噴火 1991 周防灘地震M6.0 1992 霧島火山噴火	1991 フィリピン <sup>の</sup> ピナツポ火山噴火	1990 華北平原地震M6.2
1994 北海道東方沖M8.2 1994 三陸沖M7.6				1994 滋賀県中部M5.2 その後、近畿中東部山地带で地震連発 1995 阪神淡路大震災M7.3	1994 鹿児島県北部M5.7 1994 大隈半島東方沖M6.0 1994 日向灘地震M5.1 1994 奄美大島近海M5.3 1994 宮崎県南部山沿いM5.3		
	1997 富士山の低周波地震		1997 新潟焼山火山が活動開始 1998 新潟県小千戸市M5.2 1998 焼岳で火山性群発地震		1995 阿蘇山噴火 1995 九重山噴火 1995 奄美大島近海M6.9  1996 九重山再噴火(以降、沈静化) 1997 鹿児島薩摩M6.6 1997 鹿児島薩摩M6.4	1995～ 南太平洋のスーパーブリューム付近の地震エネルギー急増  1996 東シベリア海底火山噴火 1996 チモール地震M6.6 1997 グアム、ニューギニア地震	1997 ヘル地震
	2000 小笠原諸島西方沖M5.8 2000 硫黄島近海M7.9 新島～三宅島付近で火山性地震頻発 2000 三宅島噴火。2003まで活発 2000 三宅島近海M6.5 2000 伊豆諸島北部火山性群発地震 2000 関東東方沖地震 2000 茨城県沖地震 2000-01 富士火山低周波地震 2001 浅間山火山性地震 2001-02 箱根火山で火山性群発地震 2003 三宅島の噴火活動弱まり、北の大島の三原山火山活発化	2003-06 東北火山活発化。 栗駒・磐梯・安達太良・吾妻山・駒ヶ岳・岩手山	2001 新潟焼山活発化し中越被害地震			2000 パプアニューギニア地震M8.2 2000 スマトラ地震M8.0	
2003 宮城沖M7.1 2003 釧路沖M8.0	2003 宮城県北部M6.4				2000 鳥取県西部M7.3  2001 安芸灘M6.7	2001 ミンダナオ地震M7.2	2001 ヘル地震M8.2
2005 宮城沖M7.2	2004 草津白根火山火口湖変色と火山性微動 2004 富士山で低周波地震 2004 浅間火山が中爆発		2004 浅間噴火のたびに中越M4-5 2004.10 新潟県中越M6.8 2005.01 中越地震後震M4.7 2005.6 中越地震後震M5.0 2005.8 中越地震後震M5.0		2005 福岡県西方沖M7.0	2004 スマトラの二火山噴火→インドネシアの島で同時多発性噴火 2004 スマトラ島沖地震M9.0  2005 ニコバル諸島南方沖地震M6.0 2005 ニコバル諸島北縁地震M7.5	
2008 福島沖M6.9 2008 福島沖M6.1 2008 雌阿寒岳火山活性化 2008 十勝沖M7.1	2008 岩手県内陸南部M7.2 2008 岩手県北部沿岸M6.8		2006.7 新潟焼山火山性地震 2006.12 御獄火山性地震 2007.3 能登半島沖M6.9 2007.7 新潟上越沖M6.8			2006 アンダマン諸島南縁地震M6.2	2007.5 南東ミャンマー地震M6.4 2007.6 雲南南縁地震M6.3 2007.6 雲南南縁地震M6.9 2007.6 北ミャンマー地震M4.2 2007.6 中西部四川地震M4.0 2007.7 チベット自治区地震M4.6 2007.11 ラサ地震M4.8 2007.12 四川・怒川地震M4.7 2008.2 四川・雅安地震M4.5 2008.3 湖北・白河地震M4.5 2008.4 四川・蛾眉山地震M4.2
				2009 駿河湾M6.5			2008.5 四川・ブン川地震M8.0

■噴火・地震年表(1800年代以降)

『理科年表』(国立天文台)、『地震の癖』(角田史雄著 講談社)より作成

2011.04.13

青はM7.0以上の地震

赤は火山活動

北海道・三陸・宮城沖 2011 東北沖大地震M9.0	関東	東北(内陸・日本海)	信越	近畿・東海	九州・中国・四国	南太平洋 2011 ニュージールランド地震M6.3	南米・中国他 2010 台湾南部地震M6.7
-------------------------------	----	------------	----	-------	----------	------------------------------	---------------------------